

京丹波シンフォ

～千年先までプロジェクト～

輪と和でつなぐ人と人

チーム京丹波（2023～2025年）

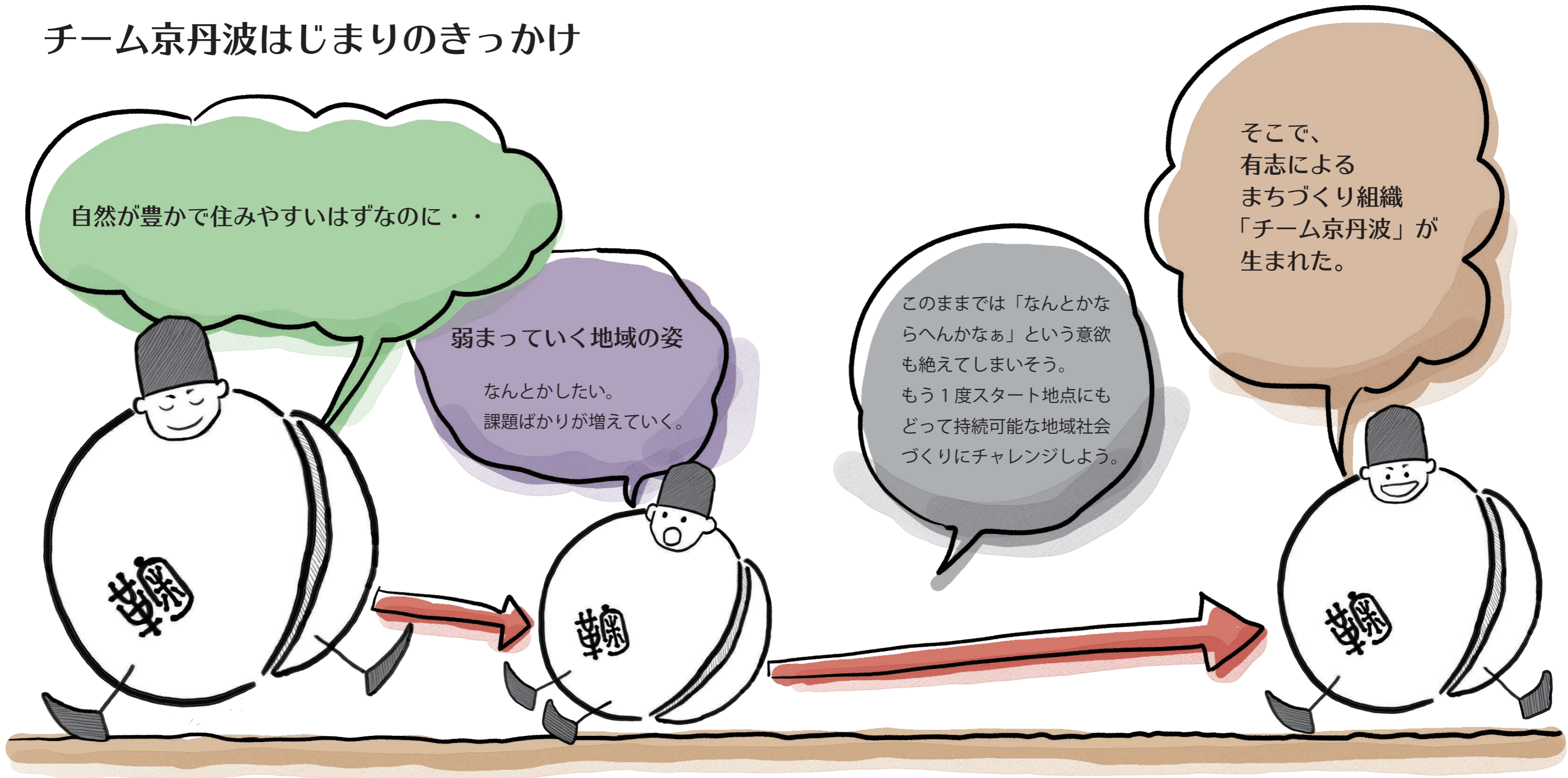
3年間のあゆみとこれから



蹴鞠をきっかけにした仲間づくりからスタートした3年間

2026年2月 チーム京丹波

# チーム京丹波はじまりのきっかけ



- ・30～40代の在郷働き手に地域の負担が集中している。(草刈り、子育て、町内の用事など)
- ・利用されなくなった地域の施設の活用をどうするか。
- ・コロナ過がすぎても、以前のように住民が集う機会が減ってしまった。(祭り、交流会など)
- ・運転免許を返納した年配の人たちのサポートをどうしよう?  
などなど

1年目(2023年)準備委員会発足(蹴鞠をきっかけにした仲間づくりがスタート)

チーム京丹波創立の理念

【京丹波の豊かな自然・人々の暮らしを千年先までつなげる】

目的

- 住んでいる人が住み続けたいと願う地域をめざす。
- 都市部の人に移住したいと願う地域をめざす。
- 地元の食文化、伝統文化を活かした京丹波ブランドを想像し、観光、国際交流の里・KYOTAMBAをめざす。

\*「想像」=すでに知っている事実・観念をもとにして、新しい事実・観念を作ること

# 1年目の取り組み

## チーム京丹波が考える「千年つづくまち」のしくみ

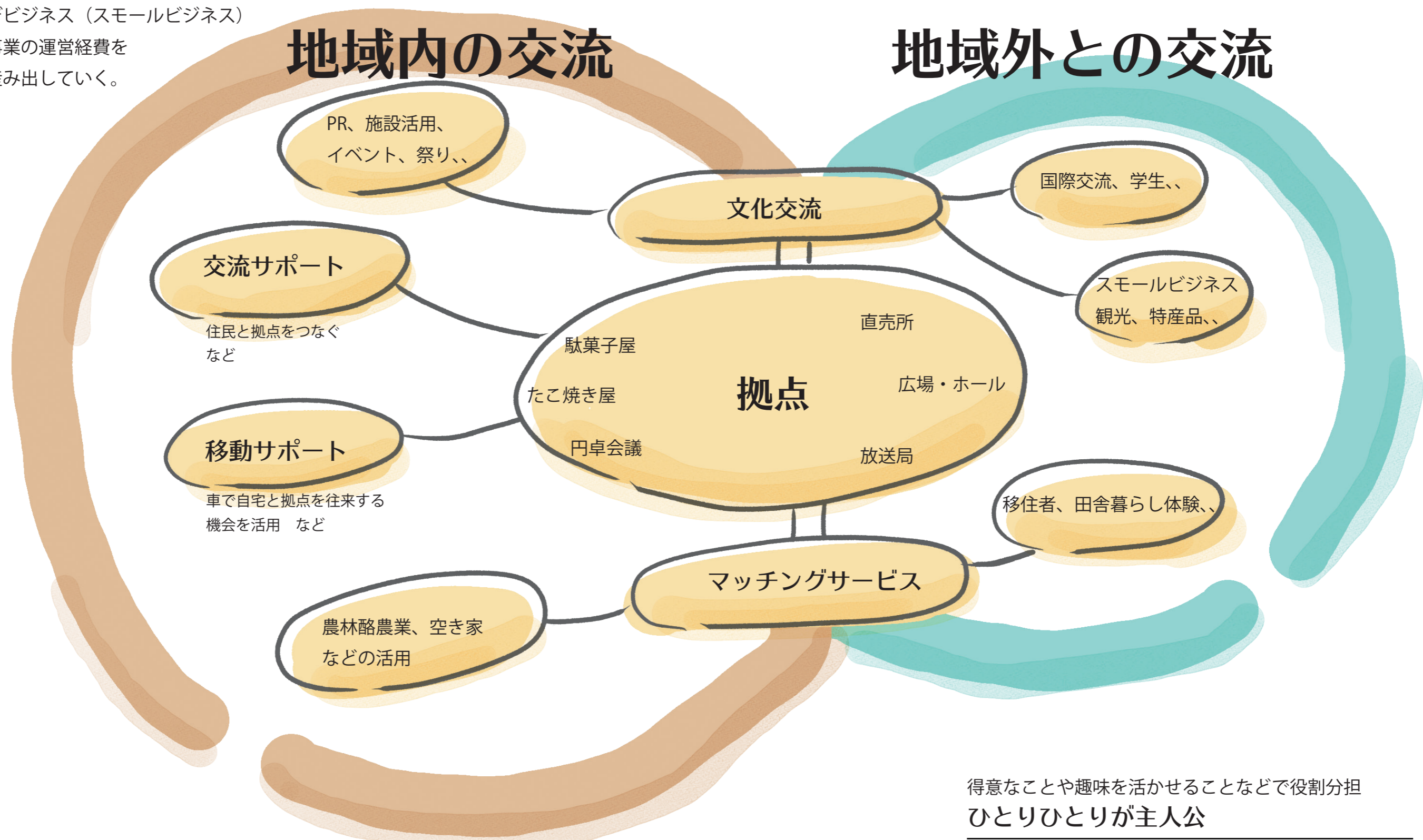
全体解決に向けて課題と課題をつなぎお互いの課題を解決。

アルモンデビジネス（スモールビジネス）

で共同体事業の運営経費を持続的に産み出していく。

## Wループ経済

地域内でまわす経済と地域外とつなぐ経済（環境保全や福祉活動などを含む）



得意なことや趣味を活かせることなどで役割分担  
ひとりひとりが主人公

まちづくりの共同体が形成されれば、一部分の事業に取り組むのも全体の事業に取り組むのも負担感はあまり変わらない。

# 1年目の取り組み イベント活動

京丹波の文化イベントを楽しんでもらいながらチーム京丹波のPRとメンバーを募集しました。

## けまり体験会

2023年8月5日  
会場/篠原体育館(旧和知第2小学校)  
共催/チーム京丹波発足準備委員会、京丹波町国際交流協会  
後援団体/京都府南丹広域振興局、京都府教育委員会、京丹波町、京丹波町教育委員会、(一社)京丹波町観光協会



**けまり体験会**

日時 2023年8月5日(土) 9:30~11:30(参加料無料)  
会場 篠原体育館(旧和知第2小学校)  
京都府船井郡京丹波町篠原館/7-31  
持ち物 飲み物、タオル、動きやすい服装、上履き  
共催 チーム京丹波発足準備委員会、京丹波町国際交流協会  
問合せ チーム京丹波発足準備委員会事務局bijozan1014@gmail.com

## あまづらブンブンin京丹波 ～食でつなぐ蹴鞠の文化～

2024年1月27日  
会場/京丹波町山村開発センターみずほ  
主催/チーム京丹波発足準備委員会(事務局:アトリエ蒼天)  
※大雪のため中止



古代の甘味料「甘葛煎」の再現  
あまづらブンブンin京丹波  
～食でつなぐ蹴鞠の文化～  
主催/チーム京丹波発足準備委員会  
(令和5年度京都府地域文化プロジェクト実行委員会)

あまづらせん  
「幻のあまみ」甘葛煎  
を味わってみませんか

【幻のあまみ】  
2023年10月、京都府南丹広域振興局主催の「あまづらせん」プロジェクトの一環として、京丹波町山村開発センターみずほにて、幻のあまみ「甘葛煎」の再現が行われました。この再現は、京都府立総合資料館の調査に基づき、再現されたものと見られます。

【あまみ】  
あまみは、京丹波町山村開発センターみずほにて、2023年10月、京都府南丹広域振興局主催の「あまづらせん」プロジェクトの一環として、京丹波町山村開発センターみずほにて、幻のあまみ「甘葛煎」の再現が行われました。この再現は、京都府立総合資料館の調査に基づき、再現されたものと見られます。

日時 2024年1月27日(土) 13:00~17:00 参加費無料  
会場 京丹波町山村開発センターみずほ  
〒624-0222 京都府船井郡京丹波町山村開発センターみずほ1  
30号(免取扱い、小学生以下は保護者同伴)  
主催 チーム京丹波発足準備委員会(事務局:アトリエ蒼天)  
後援 京都府南丹広域振興局、京都府教育委員会、京丹波町、京丹波町教育委員会、(一社)京丹波町観光協会、(一社)森の京都地域振興社、京都新聞  
申込方法 ①お名前(複数のお申し込みは代表者名) ②人数 ③お住まいの市町村名 ④連絡先電話番号を明記の上、メールにて(件名)「あまづらブンブン参加申込」として、事務局までご連絡ください。

## KEMARI文化を未来へ、そして世界へ!

京丹波町蒲生野区 新年区民交歓会  
けまり体験会  
2024年1月28日  
主催/蒲生野区役員会  
協力/けまり鞠遊会

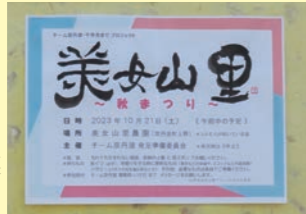


新年区民交歓会のイベントのひとつとして「けまり体験」でお招きをいただき、地元の皆さんと一緒に蹴鞠を楽しむことができました。

## 美女山里秋まつり

2023年10月21日  
会場/美女山里農園

畑仕事(芋掘り)のあと、焼き芋と焼き栗を食べながら交流。



## あまづらブンブンin京丹波 甘葛煎講演会 テーマ「あまづらせん」って、なあ～に?

2023年12月9日  
会場/和知ふれあいセンター  
「ナツツタさがし」午前中  
講演会は、午後開催。



「あまづらせん」って、なあ～に?

【あまづらせん】  
「あまづらせん」は、京丹波町山村開発センターみずほにて、2023年10月、京都府南丹広域振興局主催の「あまづらせん」プロジェクトの一環として、京丹波町山村開発センターみずほにて、幻のあまみ「甘葛煎」の再現が行われました。この再現は、京都府立総合資料館の調査に基づき、再現されたものと見られます。

日時 2023年12月9日(土) 13:30~15:00  
会場 和知ふれあいセンター2階 研修室 ①・② [定員60名]  
住所 〒624-0111 京都府南丹広域振興局(旧)京丹波町山村開発センターみずほ130号(免取扱い、小学生以下は保護者同伴)  
主催 チーム京丹波発足準備委員会、アトリエ蒼天  
後援 京都府南丹広域振興局、京都府教育委員会、京丹波町、京丹波町教育委員会、(一社)京丹波町観光協会、(一社)森の京都地域振興社、京都新聞  
申込方法 以下の項目をご記入の上、下記のお申し込み先まで、メールにてお申し込みください。  
お名前(複数のお申し込みは代表者名) ・お名前(ふりがな) ・人数(講演会参加者)  
お申し込み先: 事務局(和知ふれあいセンター) 〒624-0111 京都府南丹広域振興局(旧)京丹波町山村開発センターみずほ130号(免取扱い、小学生以下は保護者同伴)  
お問い合わせ先: チーム京丹波発足準備委員会事務局(事務局:アトリエ蒼天) 〒624-0111 京都府南丹広域振興局(旧)京丹波町山村開発センターみずほ130号(免取扱い、小学生以下は保護者同伴)

## 体験会! 「食」でつなぐ蹴鞠文化 ～けまりの里 京丹波をめざして～

2024年3月2日  
会場/京丹波町道の駅 味夢の里  
主催/チーム京丹波発足準備委員会  
後援/京都府南丹広域振興局、京都府教育委員会、京丹波町、京丹波町教育委員会、(一社)京丹波町観光協会、(一社)森の京都地域振興社、京都新聞  
協力/そねっと(「椿餅」製作)  
みなさん、時間の経つのも忘れたかのように鞠を追いかけていました。そねっとさんが再現された昔ながらの「椿餅」のやさしい甘さも大好評でした。







# 3年目の取り組み イベント活動

チーム京丹波のまちづくり活動を持続可能にするために、  
拠点づくりとアルモンデビジネスを開発中。

## 京丹波町から蹴鞠の交流を～けまりの里 ・京丹波をめざして～ 令和7年度京丹波町民大学講座 2

2025年7月5日



## チーム京丹波の夏まつり

2025年8月4日・5日 (今後も継続実施予定)  
場所/上野の交流スペース

竹を使ったモノづくりワークショップで制作したファミリーイベント「流しそうめん」などでたくさんの方々と交流することができました。



## スマホ・パソコン困りごと 何でも相談会

2025年8月24日、9月28日、10月26日、11月23日 (12月からは「みんなとつながるワークショップ」として実施)  
場所/京丹波町交流ラウンジこだち、道の駅丹波マール

地域の困りごとの大きな課題のひとつ「スマホやパソコンの使い方がわからない」に向き合い交流する場をつくりました。さらに書道体験や絵てがみ体験ワークショップも行いました。



## 金曜よいの市

チーム京丹波 PR ブース参加

2025年9月5日、12日、19日、26日、10月17日、31日

(今後も継続実施予定)

場所/和知駅前



## レッドコーン収穫祭&竹炭づくり ワークショップ

2025年10月25日

(今後も継続実施予定)

場所/京の丹和農園

めずらしい野菜の収穫とモノづくりの楽しさに参加者のみなさんが大満足の1日でした。



## ～けまりの里・京丹波をめざして～ 能満神社「蹴鞠はじめ」と体験会

2026年1月11日

場所/能満神社

主催/チーム京丹波

「新聞を見てきた」と言って1時間前から能満神社に来てくださった方もありました。



## 能満神社「蹴鞠はじめ」と体験会 輪と和でつなぐ人と人 ～けまりの里・京丹波をめざして～



日時 2026年1月11日(日) 11時～  
参加料 無料  
会場 能満神社 (京都府船井郡京丹波町上野)

主催 チーム京丹波  
問合せ チーム京丹波公式サイト team-kyotamba.jp  
お問合せフォームよりメールをお願いします  
(令和7年度京丹波町地域交流プロジェクト実行委員会)

\*「精進」振る舞いを予定 (数に限りがございます)

# 3年目の取り組みと今後の目標

## 無理せず楽しみながら続けていく！

まちづくりプロジェクトの最初の2年間の活動で、将来ビジョンや持続可能な事業のしくみをつくりました。3年目は、京丹波の宝物ヒト・モノ・コトを活かした多様な文化をテーマとしたイベントを行い、チーム京丹波のPRと仲間づくり、さらにはスモールビジネスの開発を行なってきました。

そして、さまざまなイベントの企画、準備、広報、実施をしながら、当面のゴール（数年以内に達成したい身近な目標）

についてみんなでお話合っています。

### 会員募集活動

チーム京丹波をより多くの方に知ってもらうためのPR活動を継続しながら仲間づくりに努める。

### 文化イベント

- 散策  
京丹波の文化スポットを巡ったり食文化を楽しむ。
- 文化体験  
蹴鞠を京丹波の文化として定着させる。  
京丹波の知られざる多様な食文化を掘り起こして多くの方に体験していただく。

### 3つの拠点

まちづくりの人と情報の交流拠点づくりとしてはじめた居茶菓屋を継続可能な事業に育成する。  
(チーム京丹波のノウハウを提供するなどスモールビジネスを検討)

### 京丹波の宝物を活かしたアルモンデビジネス

新しく生み出したりどこかから持ちこんだりするのではなく、すでに京丹波に「あるもので」ビジネスを開発する。  
今は、地域のやっかい者となっている「竹」をありがたい者にしようと、炭や器などを試行錯誤しながらつくっています。

### 地域を豊かにするつながり経済

「困りごと」を「できること」に。交流しマッチングすることで、地域経済を豊かにする。

### みんなとつながるワークショップ

2025年12月21日、2026年1月25日、2月22日(予定)、3月22日(予定)  
場所/道の駅丹波マークス・フリースペース  
もっと多くの方に参加していただきたくて道の駅のオープンスペースをお借りしています。

- 第1部 スマホ・パソコンなんでも相談 & 絵てがみ体験ワークショップ
- 第2部 ずっとつづく京丹波を考える交流ワークショップ



### お茶とお菓子で交流 居茶菓屋

2025年4月13日、5月6日、6月8日、22日、7月1日、13日、28日、8月3日、10日、9月14日、10月12日、13日、11月10日、16日(今後も継続実施予定)  
場所/能満神社

お茶、ヨモギ茶、お茶請け(玄米おにぎり、つくだ煮など)、お菓子を楽しみながら、ぼちぼちと交流拠点づくりに励んでいます。  
また、居茶菓屋の交流の場を活用して、けまり稽古やビジネスモデルづくりのワークショップなどを行なっています。



### 竹林の利活用 竹をつかったモノづくりワークショップ

2025年12月13日、28日(今後も継続実施予定)  
場所/京丹波町上野交流スペースとその周辺

竹のコップやミニ竹ぼうき、竹炭づくり、ミニ門松など





モノづくり  
上野交流スペース



収穫体験  
京の丹和



みんなとつながる  
道の駅丹波マーケス



居茶菓屋  
能満神社

企画／チーム京丹波 ・ 公式ウェブサイト [team-kyotamba.jp](http://team-kyotamba.jp)

制作／NPO 法人いのちの里京都村

(令和7年度京都府地域交響プロジェクト交付金事業)

3年間のあゆみとこれから